



にしろろ定住自立圏共生ビジョン
平成29年度改訂版



平成29年4月



小林市・えびの市・高原町

目 次

第 4 章 具体的な取組内容	1
1 具体的な取組内容	3
2 共生ビジョン個別事業一覧表	7 7

第 1 章～第 3 章についての変更はありません。

第4章 具体的な取組内容（平成29年度改訂版）

具体的な取組内容の体系図

政策	分野	取組事項	具体的な取組
生活機能の強化	1 保健・医療	(1) 圏域医療体制の充実	日曜・休日在宅当番医制運営事業
			地域医療従事者育成確保推進事業
			災害時医療救護事業
		(2) 地域医療を守る体制の推進	地域医療住民啓発事業
	(3) 住民の健康増進		予防接種・個別検診体制強化事業
			健（検）診推進事業
	(4) 自殺対策		自殺予防対策事業
	2 福祉・介護	(1) 審査会業務の連携	西諸地域介護認定審査会共同運営事業
			(2) 障がい者福祉の充実
		(3) 子育て支援の充実	ファミリーサポートセンター事業
	地域子育て支援センター事業		
	3 教育・文化芸術	(1) 生涯学習の推進	生涯学習推進事業
			(2) 文化芸術の振興
		ガイドボランティア育成事業	
		文化芸術イベント等開催事業	
	4 産業振興	(1) 物産品のPR・販売及び地域ブランド商品づくり	合同事務所開設研究・検討事業
			物産展開催事業
		(2) 有害鳥獣被害防止対策	有害鳥獣駆除対策事業
			(3) 農業の振興
		高原高校跡地高等学校教育機関誘致事業	
		(4) 畜産の振興	
		(5) 企業誘致の推進	企業誘致推進事業
			就職説明会開催事業
		(6) 霧島ジオパークの推進を含めた広域的な観光の振興	霧島ジオパークツアー等開催事業
			霧島ジオパーク整備事業
	霧島ジオパーク観光振興事業		
	5 防災	(1) 防災体制の整備	防災情報伝達システム等整備事業
			(2) 広域備蓄体制の整備
(3) 災害時支援体制の充実		水道の緊急応援体制確立事業	
6 環境	一般廃棄物処理の広域化の推進	廃プラスチック処理事業	
		一般廃棄物焼却施設建設事業	
7 その他	えびの駐屯地の存続等についての活動の連携	えびの駐屯地存続・強化支援事業	

政策	分野	取組事項	具体的な取組	
結びつきやネットワークの強化	1 地域公共交通	(2)生活路線や交通手段の確保及び強化	圏域生活バス路線支援事業	
			吉都線利用促進協議会運営事業	
	2 道路等の交通インフラの整備	幹線道路等の整備促進	主要幹線道路等整備促進事業	
			川無・広原線道路改良事業	
			生活幹線道路等整備事業	
	4 地域内外の住民との交流・移住促進	(1)交流の促進	農家民泊、グリーン・ツーリズム推進事業	
			圏域全体観光ルート確立事業	
			スポーツ大会・合宿誘致等推進事業	
			移住定住情報圏域合同発信事業	
		(2)移住定住の促進	合同PR・相談会開催事業	
			短期型滞在等受入整備・充実事業	
			空き家等情報バンク推進事業	
			5 その他	(1)交通安全・防犯
	(2)男女共同参画社会構築や人権啓発に関する連携	男女共同参画・人権啓発イベント開催事業		
		圏域内相談体制確立事業		
	圏域マネジメント能力の強化	1 宣言中心市等における人材の育成	人材育成の推進	ふるさと再生合同調査研究事業
		2 圏域内市町の職員等の交流	職員の相互人事交流	職員人事交流事業
3 市民協働の推進		(1)NPO等の市民活動の促進	市民活動団体支援事業	
		(2)協働によるまちづくりの啓発	協働によるまちづくりフォーラム開催事業	
4 地域づくりに資する人材育成	地域づくりリーダーの育成	地域づくりリーダー育成事業		

※分野及び取組事項の番号については、定住自立圏の形成に関する協定書に基づく番号です。

1 具体的な取組内容（平成29年度改訂版）

※事業費は、おおよその見込みであり、「研究・検討」は事業の実現に向けた研究・検討を要する期間を示しています。

協定項目	政 策	生活機能の強化		関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	1 保健・医療			
	取組事項	(1) 圏域医療体制の充実			
重要業績 評価指標 (KPI)	指 標	日曜祝日在宅当番医実施医療機関数（院）			
		現状値 (H28年度)	目標値 (H29年度)		
	圏域合計	53	52		

協定の内容	【取組内容】 ア 圏域の初期救急医療体制の維持、充実のため、日曜休日在宅当番医制の安定運営を図る。
	【甲（小林市）の役割】 日曜休日在宅当番医制に必要な経費を負担するとともに、関係機関との調整を行う。
	【乙（えびの市、高原町）の役割】 日曜休日在宅当番医制に必要な経費を負担する。
期待される 効 果	日曜・祝日等における昼間の在宅当番医制を広域的な連携を図りながら実施することにより、安定した初期救急医療の提供体制が維持されるとともに、住民が安心して日常生活を送ることができるための基盤が確立される。

事業名	日曜・休日在宅当番医制運営事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	圏域の初期救急医療体制の維持充実のため、日曜・休日における救急患者が、適切な医療をより早く受けられる体制を整備する。さらに日曜・休日の在宅確保策として、市町は、各市町のそれぞれの医師団へ補助する。					
役割分担	小林市は、関係機関及びえびの市、高原町との連絡調整を行う。各自治体は必要な経費を負担する。					
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	4,044	8,347	8,463	8,463	8,214	37,531
補助制度等						

事業名	日曜・休日急患診療確保対策事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	日曜・休日在宅当番医制運営事業へ統合					
役割分担						
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	4,125	—	—	—	—	4,125
補助制度等						

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	生活機能の強化				関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	1 保健・医療					
	取組事項	(1) 圏域医療体制の充実					
協定の内容	【取組内容】 イ 圏域の医療体制を支える医療従事者の育成・確保について、圏域内連携により関係機関と連携して取り組む。						
	【甲（小林市）の役割】 乙及び関係機関と連携し、医療従事者の育成・確保に向けた取組を行う。						
	【乙（えびの市、高原町）の役割】 甲及び関係機関と連携し、医療従事者の育成・確保に向けた取組を行う。						
期待される効果	医療従事者の育成・確保に向けた取組を圏域市町の連携により行うことにより、慢性的な不足に陥っている圏域の医療従事者の育成・確保がより効果的に図られる。また、関係機関と連携して取組を行うことにより、中長期的な視点から地域医療の確保が図られる。						

事業名	地域医療従事者育成確保推進事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	圏域の医療体制を支える医療従事者の育成・確保に向けた取組を行う。					
役割分担	各自治体は、圏域市町及び関係機関と連携し、事業を実施する。					
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	3,276	3,201	24,303	34,853	48,788	114,421
補助制度等						

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	生活機能の強化				関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	1 保健・医療					
	取組事項	(1) 圏域医療体制の充実					
協定の内容	【取組内容】 り地震や風水害など自然災害により、医療救護の必要が生じた場合、関係機関と連携して迅速な救急医療の展開を図る。						
	【甲（小林市）の役割】 乙及び関係機関と連携し、災害時医療救護の充実に努めるとともに、取組の調整を行う。						
	【乙（えびの市、高原町）の役割】 甲及び関係機関と連携し、災害時医療救護の充実に努める。						
期待される効果	災害時に圏域市町と関係機関が連携することにより、迅速な救急医療の展開が可能になる。						

事業名	災害時医療救護事業					関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	地震や風水害など自然災害により、医療救護の必要が生じた場合、関係機関と連携して迅速な救急医療の展開を図る。						
役割分担	各自治体は、圏域市町及び関係機関と連携し、災害時医療救護の充実に努める。 小林市は、取組の調整を行う。						
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計	
	研究・検討	111	111	111	111	444	
補助制度等							

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	生活機能の強化		関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	1 保健・医療			
	取組事項	(2) 地域医療を守る体制の推進			
重要業績 評価指標 (KPI)	指 標	子ども救急ガイド発行部数【隔年発刊】(部)			
		現状値 (H28年度)	目標値 (H29年度)		
	圏域合計	2,800	2,800		

協定の内容	<p>【取組内容】 「医療は限りある資源」であり、その有効活用が必要であるため、適正受診の啓発や診療情報の提供を進めるなど、圏域ぐるみで地域医療を守り支える体制を確立する。</p>
	<p>【甲（小林市）の役割】 乙や住民団体と共同で地域住民等への啓発等の取組を行うとともに、取組の調整を行う。</p>
	<p>【乙（えびの市、高原町）の役割】 甲や住民団体と共同で地域住民等への啓発等の取組を行う。</p>
期待される 効 果	<p>住民団体と共同で地域住民への啓発の取組を行うことにより、医療に関する住民の理解が促され、適正な受診につながると同時に、地域医療を自ら守っていこうという意識が図られ、医師や医療従事者の負担軽減につながる。</p>

事業名	地域医療住民啓発事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	かかりつけ医や医療機関の役割分担、適正受診の徹底のための啓発パンフレット、医療機関の診療情報の提供のための医療ガイド等を作成・配布し、住民団体と共同で地域住民への啓発の取組を行う。					
役割分担	各自治体は、圏域市町及び住民団体と共同で事業を実施する。 小林市は、取組の調整を行う。					
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	2,499	1,450	1,787	1,250	1,752	8,738
補助制度等						

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	生活機能の強化	関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	1 保健・医療		
	取組事項	(3) 住民の健康増進		
重要業績 評価指標 (KPI)	指 標	がん検診受診率 (%)		
		現状値 (H28年度)	目標値 (H29年度)	
	圏域平均	9.29	14.73	

協定の内容	<p>【取組内容】 ア 予防接種や個別検診等の保健サービスの提供に関する充実策の検討や連携強化及び関係機関と連携して体制の強化を図る。</p>
	<p>【甲（小林市）の役割】 乙及び関係機関と連携し、事業の充実に取り組むとともに、取組の調整を行う。</p>
	<p>【乙（えびの市、高原町）の役割】 甲及び関係機関と連携し、事業の充実に取り組む。</p>
期待される 効 果	<p>西諸地区市町保健連絡協議会において予防接種や個別検診等の保健サービスに関する充実策の検討を行い、圏域市町や関係機関と連携して体制の強化を図ることにより、圏域住民の健康増進と疾病の予防による健康寿命の延伸が図られる。</p>

事業名	予防接種・個別検診体制強化事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	西諸地区市町保健連絡協議会において、予防接種や個別検診等の保健サービスに関する充実策の検討や連携強化及び関係機関と連携して体制の強化を図る。					
役割分担	各自治体は、圏域市町及び関係機関と連携し、事業の充実に取り組む。 小林市は、取組の調整を行う。					
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	649	649	649	649	650	3,246
補助制度等						

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	生活機能の強化				関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	1 保健・医療					
	取組事項	(3) 住民の健康増進					
協定の内容	【取組内容】 イ 疾病の早期発見、早期治療と圏域住民の健康増進を図るために、各種健（検）診の実施及び受診率向上対策に取り組む。						
	【甲（小林市）の役割】 乙及び関係機関と連携し、各種健（検）診の実施及び受診率向上対策に取り組むとともに、取組の調整を行う。						
	【乙（えびの市、高原町）の役割】 甲及び関係機関と連携し、各種健（検）診の実施及び受診率向上対策に取り組む。						
期待される効果	健康教育や健康相談、訪問指導の実施により圏域住民の健康増進と疾病の予防を図る。また各種健（検）診の実施により、疾病の早期発見、早期治療が可能になり、圏域住民の健康を維持・増進する。						

事業名	健（検）診推進事業					関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	健康教育や健康相談、訪問指導に加え、特定健診、がん検診などの健（検）診を実施し、圏域住民の健康を増進し、受診率の向上対策に取り組み、圏域の保健衛生水準の向上を図る。						
役割分担	各自治体は、圏域市町及び関係機関と連携し、各種健（検）診の実施及び受診率向上対策に取り組む。 小林市は、取組の調整を行う。						
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計	
	243,032	268,049	252,233	273,729	282,711	1,319,754	
補助制度等	がん検診推進事業費補助金、新たなステージに入ったがん検診総合支援事業費補助金、健康増進事業費県補助金、特定健康診査等国・県負担金、県特別調整交付金、後期高齢者健康診査受託事業収入						

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	生活機能の強化	関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	1 保健・医療		
	取組事項	(4) 自殺対策		
重要業績 評価指標 (KPI)	指 標	自殺者数（人口10万人に対して）		
		現状値 (H28年度)	目標値 (H29年度)	
	圏域平均	37.43	24.37	

協定の内容	<p>【取組内容】 圏域内連携でこころの相談の相互利用を促進するなど相談体制の充実や啓発活動等の充実により自殺対策の充実を図る。</p>
	<p>【甲（小林市）の役割】 乙及び関係機関と連携し、事業の充実に取り組むとともに、取組の調整を行う。</p>
	<p>【乙（えびの市、高原町）の役割】 甲及び関係機関と連携し、事業の充実に取り組む。</p>
期待される 効 果	こころの健康づくりや自殺予防対策を圏域市町や関係機関・団体が連携協力して取り組み、人と人とのつながりのある住み心地の良いまちづくりを目指すことで、圏域市町の住民の意識啓発と自殺者の減少につながる。

事業名	自殺予防対策事業					関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	こころの健康づくりや自殺予防対策について、正しい知識の普及啓発や相談体制の充実に取り組む。						
役割分担	各自治体は、圏域市町及び関係機関・団体と連携し、事業を実施する。 小林市は、取組の調整を行う。						
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計	
	10,668	8,111	7,802	9,020	9,210	44,811	
補助制度等	地域自殺対策緊急強化交付金						

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	生活機能の強化	関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	2 福祉・介護		
	取組事項	(1) 審査会業務の連携		
重要業績 評価指標 (KPI)	指 標	審査件数 (件)		
		現状値 (H28年度)	目標値 (H29年度)	
	圏域合計	5,373	5,491	

協定の内容	<p>【取組内容】 介護保険法に規定する介護認定審査及び障害者自立支援法に規定する障がい程度区分認定審査の公平性及び効率性を確保するため、認定審査業務を共同で実施する。</p>
	<p>【甲（小林市）の役割】 介護認定審査会及び障がい程度区分認定審査会を乙と共同で設置し、乙と協議した負担割合に従い、運営に必要な経費を負担する。</p>
	<p>【乙（えびの市、高原町）の役割】 介護認定審査会及び障がい程度区分認定審査会を甲と共同で設置し、甲と協議した負担割合に従い、運営に必要な経費を負担する。</p>
期待される効果	<p>共同設置されている「介護認定審査会」「障害程度区分認定審査会」により、西諸圏域における審査内容の公平性の確保や審査会の効率的運営が図られる。</p>

事業名	西諸地域介護認定審査会共同運営事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	介護認定審査会及び障がい程度区分認定審査会を圏域市町で共同運営する。					
役割分担	各自治体は、必要な経費を負担する。					
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	31,540	28,722	25,371	31,787	31,583	149,003
補助制度等						

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	生活機能の強化	関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	2 福祉・介護		
	取組事項	(2) 障がい者福祉の充実		
重要業績 評価指標 (KPI)	指 標	相談件数 (件)		
		現状値 (H28年度)	目標値 (H29年度)	
	圏域合計	1,325	1,360	

協定の内容	<p>【取組内容】 障がい者やその家族に対する相談業務及び支援を充実できるよう、圏域内の市町が共同して障がい者支援に関する業務を実施する。</p>
	<p>【甲（小林市）の役割】 乙及び関係機関と共同して、障がい者支援に関する事業を実施する。</p>
	<p>【乙（えびの市、高原町）の役割】 甲及び関係機関と共同して、障がい者支援に関する事業を実施する。</p>
期待される 効 果	<p>増加する相談業務等に対応する職員の確保及び情報の共有化が図られ障がい者福祉の向上につながる。</p>

事業名	障がい者相談支援事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	圏域2市1町で指定相談支援事業者へ委託し、障がい者等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言など障がい者福祉サービスの利用支援や権利擁護のための必要な援助を行う。					
役割分担	各自治体は、圏域市町及び関係機関と共同で事業を実施する。 小林市は、取組の調整を行う。					
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	37,500
補助制度等						

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	生活機能の強化	関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	2 福祉・介護		
	取組事項	(3) 子育て支援の充実		
重要業績 評価指標 (KPI)	指 標	ファミリーサポートセンター利用者数 (人)		
		現状値 (H28年度)	目標値 (H29年度)	
	圏域合計	663	715	

協定の内容	<p>【取組内容】 圏域内の子育て支援の充実を図るため、子育て支援事業の対象区域の拡大や交流機会の提供に取り組む。</p>
	<p>【甲（小林市）の役割】 (ア) 乙と連携し、ファミリーサポートセンター事業の対象区域を圏域へ拡大することに取り組むとともに、取組の調整を行う。 (イ) 乙や関係機関と連携し、子育て支援イベント等の企画、開催及び取組の調整を行う。</p>
	<p>【乙（えびの市、高原町）の役割】 (ア) 甲と連携し、ファミリーサポートセンター事業の対象区域を圏域へ拡大することに取り組む。 (イ) 甲と連携し、子育て支援イベント等を開催する。</p>
期待される 効 果	<p>子育て支援サービスの選択肢が増えることにより、安心して子育てができる環境整備につながる。</p>

事業名	ファミリーサポートセンター事業					関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	ファミリーサポートセンター事業の対象区域を圏域へ拡大することに取り組み、子育ての「手助けをしてほしい人」と「手助けができる人」が会員登録を行い、地域において相互に助け合う福祉サービスを提供する。						
役割分担	各自治体は、圏域市町と連携し、事業に取り組む。 小林市は、取組の調整を行う。						
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計	
	4,097	4,036	4,161	4,112	4,202	20,608	
補助制度等							

事業名	地域子育て支援センター事業					関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	圏域内の市町の子育て支援センターのイベントの合同開催や、圏域内市町合同で持ち回りによる子育て支援イベントを企画、開催する。						
役割分担	各自治体は、圏域市町と共同で事業を実施する。 小林市は、取組の調整を行う。						
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計	
	24,688	25,509	27,472	34,498	35,627	147,794	
補助制度等							

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	生活機能の強化	関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	3 教育・文化芸術		
	取組事項	(1) 生涯学習の推進		
重要業績 評価指標 (KPI)	指 標	圏域住民が受講できる生涯学習講座数（講座）		
		現状値 (H28年度)	目標値 (H29年度)	
	圏域合計	1	3	

協定の内容	<p>【取組内容】 圏域内で取り組まれている各種生涯学習の成果を披露するイベント等を開催し、交流を図ることで生涯学習の推進を図る。</p>
	<p>【甲（小林市）の役割】 乙と連携し、生涯学習推進イベント等の企画、宣伝、実施に取り組むとともに、取組の調整を行う。</p>
	<p>【乙（えびの市、高原町）の役割】 甲と連携し、生涯学習推進イベント等の企画、宣伝、実施に取り組む。</p>
期待される 効 果	<p>圏域内で取り組まれている生涯学習の成果を披露することにより、自己の活力増進や他者の活動事例による新たな生きがい活動の創出などが図られるとともに、学習の成果が地域づくりなど実践される契機となるなど生涯学習の推進が図られる。</p>

事業名	生涯学習推進事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	圏域内で取り組まれている各種生涯学習の成果を披露するイベントを実施する。					
役割分担	各自治体は、圏域市町共同で、または連携し、事業を実施する。 小林市は、取組の調整を行う。					
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	研究・検討	研究・検討	研究・検討	381	366	747
補助制度等						

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	生活機能の強化		関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	3 教育・文化芸術			
	取組事項	(2) 文化芸術の振興			
重要業績 評価指標 (KPI)	指 標	文化芸術イベント等開催回数 (回)			
		現状値 (H28年度)	目標値 (H29年度)		
	圏域合計	1			

協定の内容	<p>【取組内容】 ア 圏域内の文化財を網羅したマップの作成や広域ガイドボランティアの育成など圏域内連携による広域的な普及広報を行う。</p>
	<p>【甲（小林市）の役割】 乙と連携し、マップの作成や広域ガイドボランティアの育成など圏域内の文化財の広域的な普及広報に資する取組を行うとともに、取組の調整を行う。</p>
	<p>【乙（えびの市、高原町）の役割】 甲と連携し、マップの作成や広域ガイドボランティアの育成など圏域内の文化財の広域的な普及広報に資する取組を行う。</p>
期待される 効 果	<p>圏域内の貴重な文化財を網羅したマップの作成により、広域的な文化財の歴史的関連性などが確認でき、圏域住民等へ文化財の普及広報が図られる。また、広域ガイドボランティアの育成により、圏域住民や児童生徒へ郷土の歴史、文化財の普及活動の推進と圏域外からの交流人口増が期待できる。</p>

事業名	文化財保存・活用事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	文化財保存調査委員会等において、圏域内の文化財の保存、活用方法について検討を進め、事業を実施する。					
役割分担	各自治体は、圏域市町及び関係機関・団体と連携し、事業に取り組む。 小林市は、取組の調整を行う。					
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	研究・検討	106	53	691	0	850
補助制度等						

事業名	ガイドボランティア育成事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	郷土への愛着と文化財保護の意識向上および文化財の普及活動の推進を図るため文化財ガイドボランティアを育成する。					
役割分担	各自治体は、圏域市町及び関係団体と連携し、事業を実施する。 小林市は、取組の調整を行う。					
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	研究・検討	0	15	—	—	15
補助制度等						

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	生活機能の強化				関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	3 教育・文化芸術					
	取組事項	(2) 文化芸術の振興					
協定の内容	【取組内容】 イ文化会館等を有効活用し、文化芸術イベント等を共同開催するなど文化芸術鑑賞等の機会の提供を図る。						
	【甲（小林市）の役割】 乙と連携し、文化芸術鑑賞イベント等の企画、宣伝、実施に取り組むとともに、取組の調整を行う。						
	【乙（えびの市、高原町）の役割】 甲と連携し、文化芸術鑑賞イベント等の企画、宣伝、実施に取り組む。						
期待される効果	圏域住民が優れた文化芸術鑑賞の機会が増えることにより、豊かで充実した生活を送る生涯学習に結び付くものであるとともに、共同開催することでコストの削減が図られる。						

事業名	文化芸術イベント等開催事業					関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	優れた音楽・地域の伝統芸能等による芸術鑑賞や、地域の歴史を学ぶ文化財展示学習などの地域の文化に触れる機会を提供し、地域の文化を享受する機会や、子ども達への教育普及活動の拡大を目指す。						
役割分担	各自治体は、圏域市町共同で、または連携し、事業を実施する。 小林市は、取組の調整を行う。						
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計	
	研究・検討	5,419	1,543	4,500	—	11,462	
補助制度等	県市町村間連携支援交付金事業						

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	生活機能の強化				関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	3 教育・文化芸術					
	取組事項	(2) 文化芸術の振興					
協定の内容	【取組内容】 り 圏域内に伝わる郷土芸能の伝承を図るため、関係団体への支援や、圏域内の関係団体が連携したイベント等を開催するなど郷土芸能の伝承普及を図る。						
	【甲（小林市）の役割】 乙と連携し、関係団体への支援やイベント等の企画、宣伝、実施に取り組むとともに、取組の調整を行う。						
	【乙（えびの市、高原町）の役割】 甲と連携し、関係団体への支援やイベント等の企画、宣伝、実施に取り組む。						
期待される効果	地域で伝承されている伝統芸能を更に後世に引き継いでいくための諸道具の整備等支援や関連イベント等を開催を通して、圏域住民の伝統芸能への理解とともに伝承活動の推進が期待できる。						

事業名	郷土芸能伝承普及事業					関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	郷土芸能の伝承普及を図るため、関係団体への支援や関連イベントを実施する。						
役割分担	各自治体は、圏域市町及び関係団体と連携し、事業を実施する。 小林市は、取組の調整を行う。						
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計	
	研究・検討	研究・検討	研究・検討	—	—	0	
補助制度等	県市町村間連携支援交付金事業						

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	生活機能の強化	関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	4 産業振興		
	取組事項	(1) 物産品のPR・販売及び地域ブランド商品づくり		
重要業績 評価指標 (KPI)	指 標	合同物産展の開催回数 (回)		
		現状値 (H28年度)	目標値 (H29年度)	
	圏域合計	1	1	

協定の内容	<p>【取組内容】 大都市圏等に圏域情報の発信拠点としての合同事務所開設の検討や、圏域連携により圏域内外で実施されるイベントや物産展等において物産品のPR・販売を行う。また、地元農産物や特産品を活用した地域ブランド商品づくりに取り組み地域産業の振興を図る。</p>
	<p>【甲（小林市）の役割】 (ア) 乙と共同で大都市圏等の合同事務所開設について検討を行う。 (イ) 乙及び関係団体等と連携し、圏域内物産品のPR活動や販売促進に資する取組を行うとともに、取組の調整を行う。 (ウ) 乙及び関係団体等と連携し、地域ブランド商品づくりに取り組む。</p>
	<p>【乙（えびの市、高原町）の役割】 (ア) 甲と共同で大都市圏等の合同事務所開設について検討を行う。 (イ) 甲及び関係団体等と連携し、圏域内物産品のPR活動や販売促進に資する取組を行う。 (ウ) 甲及び関係団体等と連携し、地域ブランド商品づくりに取り組む。</p>
期待される 効 果	<p>大都市圏域において、2市1町合同での観光物産展を開催することにより、特産品の販売促進、PR活動に資することができる。 共同で行う事により、効率的・効果的に実施できる。</p>

事業名	合同事務所開設研究・検討事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	大都市圏等での合同事務所開設について、検討・協議を行う。					
役割分担	圏域市町は、連携して検討・協議を行う。 小林市は、取組の調整を行う。					
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	研究・検討	研究・検討	研究・検討	研究・検討	研究・検討	
補助制度等						

事業名	物産展開催事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	都市圏での観光物産展等のイベント開催を通じて、圏域の物産販売や情報発信を圏域合同で行う。					
役割分担	圏域市町は、連携・協力し、事業の実施に取り組む。 小林市は、取組の調整を行う。					
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	研究・検討	9,843	6,541	7,385	8,050	31,819
補助制度等						

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	生活機能の強化		関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	4 産業振興			
	取組事項	(2) 有害鳥獣被害防止対策			
重要業績 評価指標 (KPI)	指 標	特定鳥獣捕獲頭数 (頭)			
		現状値 (H28年度)	目標値 (H29年度)		
	圏域合計	4,744	4,982		

協定の内容	<p>【取組内容】 有害鳥獣による農作物等の被害を防止するため、圏域内連携により有害鳥獣被害防止対策を総合的に推進するとともに、捕獲鳥獣の有効活用を検討する。また、狩猟担い手の確保に向けての取組みを検討する。</p>
	<p>【甲（小林市）の役割】 乙及び関係機関・団体と連携し、被害防止対策に取り組むとともに、取組の調整を行う。また、狩猟担い手の確保に向けての取組みを検討する。</p>
	<p>【乙（えびの市、高原町）の役割】 甲及び関係機関・団体と連携し、被害防止対策に取り組む。また、狩猟担い手の確保に向けての取組みを検討する。</p>
期待される 効 果	連携して行う事により効果的な捕獲対策と、狩猟担い手の育成が図れる。

事業名	有害鳥獣駆除対策事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	カラス、鹿、イノシシ等の有害鳥獣駆除及び電気牧柵の設置等による被害防止対策について、市町境における対策等の協議を行いながら実施する。					
役割分担	圏域市町は、連携・協力して事業に取り組む。 小林市は、取組の調整を行う。					
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	69,904	35,662	80,415	75,793	134,873	396,647
補助制度等	鳥獣保護区被害防止対策事業費補助金、シカ捕獲促進事業費補助金、鳥獣被害対策交付金事業、鳥獣被害防止緊急整備事業 特別交付税で80%措置					

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	生活機能の強化				関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	4 産業振興					
	取組事項	(3) 農業の振興					
協定の内容	【取組内容】 農業の振興を図るため、圏域内連携により安心・安全という付加価値を付け農家の所得向上と経営の安定を図る持続性の高い農業生産方式を推進するとともに、国営西諸畑かん事業並びに県営等関連事業の推進を図る。また、就農に係る補助事業などの情報を圏域で共有するなど農業振興に関する取組を進める。						
	【甲（小林市）の役割】 (ア) 乙と連携し、エコファーマーを増やす取組を行う。 (イ) 乙と連携し、国営西諸畑かん事業並びに県営等関連事業の推進に取り組む。 (ウ) 乙と連携し、就農等に関する情報の共有や農業振興に資する事業を実施するとともに、取組の調整を行う。						
	【乙（えびの市、高原町）の役割】 (ア) 甲と連携し、エコファーマーを増やす取組を行う。 (イ) 甲と連携し、国営西諸畑かん事業並びに県営等関連事業の推進に取り組む。 (ウ) 甲と連携し、就農等に関する情報の共有や農業振興に資する事業を実施する。						
期待される効果	共同で行う事により、効率的・効果的に実施できる。						

事業名	西諸地区農業水利総合開発事業促進協議会運営事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	西諸地区農業水利総合開発事業促進協議会において、畑地かんがい事業の啓発や早期完成をめざし事業の推進を図る。					
役割分担	各自治体は、必要な経費を負担する。					
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	15,978	3,960	2,904	2,124	2,124	27,090
補助制度等						

事業名	高原高校跡地高等教育機関誘致事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	高原町には、農業系教育施設の高原高校跡地がある。3市町で連携するとともに、県や国とも密接な関係を築き、圏域の基幹産業である農業の高等教育機関の誘致を行い、農業後継者の育成や圏域農業の活性化に繋げる。					
役割分担	各自治体は、圏域市町と連携し、事業を実施する。 小林市は、取組の調整を行う。					
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
			研究・検討	研究・検討	研究・検討	
補助制度等						

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	生活機能の強化	関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	4 産業振興		
	取組事項	(4) 畜産の振興		
重要業績 評価指標 (KPI)	指 標	巡回消毒件数 (件)		
		現状値 (H28年度)	目標値 (H29年度)	
	圏域合計	1,898	1,510	

協定の内容	<p>【取組内容】 安定した畜産経営を確立するため、圏域内連携により家畜の防疫体制の強化に取り組む。</p>
	<p>【甲（小林市）の役割】 (ア) 乙と連携し、「口蹄疫等発生時の防疫業務等に関する西諸県地域相互応援協定書」に基づき、口蹄疫等発生時などにおける対策を講じる。 (イ) 乙と連携し、各畜産農家における農場の衛生管理の向上や病原体の侵入防止対策を図る取組を行うとともに、取組の調整を行う。</p>
	<p>【乙（えびの市、高原町）の役割】 (ア) 甲と連携し、「口蹄疫等発生時の防疫業務等に関する西諸県地域相互応援協定書」に基づき、口蹄疫等発生時などにおける対策を講じる。 (イ) 甲と連携し、各畜産農家における農場の衛生管理の向上や病原体の侵入防止対策を図る取組を行う。</p>
期待される 効 果	消毒薬による畜舎消毒及びハエ等の害虫駆除の実施により農場防疫の強化促進を図るとともに、畜産農家個々の飼養衛生管理水準の向上や病原体の侵入防止対策を実施することで、地域全体の清浄性を向上させ、病原体が侵入しづらい地域を形成する。

事業名	口蹄疫等侵入防止事業					関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	家畜衛生対策事業に統合						
役割分担							
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計	
	3,650	4,650	4,980	0	0	13,280	
補助制度等							

事業名	家畜衛生対策事業					関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	消毒薬等を配布することにより、家畜の疾病予防及び伝染病の発生防止、畜産農家の防疫意識の向上を図る。						
役割分担	各自治体は、圏域市町と連携し、事業を実施する。 小林市は、取組の調整を行う。						
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計	
	2,687	7,520	6,815	10,316	15,807	43,145	
補助制度等							

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	生活機能の強化	関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	4 産業振興		
	取組事項	(5) 企業誘致の推進		
重要業績 評価指標 (KPI)	指 標	企業立地件数 (件)		
		現状値 (H28年度)	目標値 (H29年度)	
	圏域合計	7	7	

協定の内容	<p>【取組内容】 圏域内への企業誘致を推進するため、圏域内連携により、企業誘致のための情報の発信、雇用の確保のための連携及び誘致活動の推進等を行う。</p>
	<p>【甲（小林市）の役割】 乙と連携し、圏域内連携による企業誘致の推進に関する取組を行う。</p>
	<p>【乙（えびの市、高原町）の役割】 甲と連携し、圏域内連携による企業誘致の推進に関する取組を行う。</p>
期待される 効 果	それぞれの特徴を活かした企業誘致が可能になる。

事業名	企業誘致推進事業					関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	企業誘致に関連する各種展示会への合同参加やパンフレットを活用しての誘致活動を行う。						
役割分担	各自治体は、圏域市町と連携し、事業を実施する。						
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計	
	3,500	3,100	3,100	3,380	3,380	16,460	
補助制度等							

事業名	就職説明会開催事業					関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	3市町合同で就職説明会を開催することにより、圏域内での雇用の確保を図る。						
役割分担	各自治体は、圏域市町と連携し、事業を実施する。						
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計	
	—	—	—	130	130	260	
補助制度等							

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	生活機能の強化	関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	4 産業振興		
	取組事項	(6) 霧島ジオパークの推進を含めた広域的な観光の振興		
重要業績 評価指標 (KPI)	指 標	ジオツアー開催数 (回)		
		現状値 (H28年度)	目標値 (H29年度)	
	圏域合計	1	4	

協定の内容	<p>【取組内容】 圏域内連携によるジオツアーの開催や説明案内看板の整備など霧島ジオパークを推進するとともに、ジオパークの活用を含めた広域的な観光振興の充実及び体制の強化を図る。</p>
	<p>【甲（小林市）の役割】 乙及び関係市町と連携し、霧島ジオパークの推進及び広域的な観光振興の充実及び体制の強化に取り組む。</p>
	<p>【乙（えびの市、高原町）の役割】 甲及び関係市町と連携し、霧島ジオパークの推進及び広域的な観光振興の充実及び体制の強化に取り組む。</p>
期待される 効 果	霧島ジオパークの周知及び圏域の観光振興が図られる。

事業名	霧島ジオパークツアー等開催事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	霧島ジオパークの名所を巡るツアーや講座、講演会等を、圏域市町で連携・協力し実施する。					
役割分担	各自治体は、圏域市町や関係市町と連携し、事業を実施する。					
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	393	604	889	823	828	3,537
補助制度等	県際連携地域資源活用強化補助金					

事業名	霧島ジオパーク整備事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	霧島ジオパークの推進に係るソフト面、ハード面の整備を霧島ジオパーク推進協議会や圏域市町で連携し、効率的に行う。					
役割分担	各自治体は、圏域市町や関係市町と連携し、事業を実施する。					
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	4,012	1,261	—	—	—	5,273
補助制度等	県際連携地域資源活用強化補助金					

事業名	霧島ジオパーク観光振興事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	霧島ジオパークに関連した大会等の企画・PR等を圏域市町で連携・協力して実施し、広域的な観光振興、地域活性化を図る。					
役割分担	各自治体は、圏域市町と連携・協力し、事業を実施する。					
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	研究・検討	研究・検討	1,707	—	—	1,707
補助制度等						

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	生活機能の強化	関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	5 防災		
	取組事項	(1) 防災体制の整備		
重要業績 評価指標 (KPI)	指 標	通話試験回数		
		現状値 (H28年度)	目標値 (H29年度)	
	圏域合計	月1回	月1回	

協定の内容	<p>【取組内容】 あらゆる災害に対応するため、迅速な情報収集・情報伝達に必要な防災システムの整備や連絡機器の整備を図る。</p>
	<p>【甲（小林市）の役割】 圏域内の防災システム等の導入に係る調査・研究を行い、導入を図る。</p>
	<p>【乙（えびの市、高原町）の役割】 甲と連携し、防災システム等の導入へ向けて取り組む。</p>
期待される 効 果	迅速な情報収集・情報伝達により住民の生命・財産を守り、関係機関の連携が図られる。

事業名	防災情報伝達システム等整備事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	あらゆる災害に対応するため、迅速な情報収集・情報伝達に必要な防災システムの整備を図る。					
役割分担	小林市は、防災システムの導入へ向けた調査・研究を行い導入を図る。 えびの市、高原町は、小林市と連携し、導入へ向けて取り組む。 各自治体は、必要な経費を負担する。					
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	研究・検討	2,000	333	341	322	2,996
補助制度等						

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	生活機能の強化	関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	5 防災		
	取組事項	(2) 広域備蓄体制の整備		
重要業績 評価指標 (KPI)	指 標	年次計画に基づいた備蓄品の購入 (品)		
		現状値 (H28年度)	目標値 (H29年度)	
	圏域合計	400	482	

協定の内容	<p>【取組内容】 大規模・広域的な災害の発生時に被災住民に対して的確に対応するため、資機材・備蓄品等の整備を図る。</p>
	<p>【甲（小林市）の役割】 乙と連携し、備蓄体制等の在り方等について調整を図りながら、その体制整備に取り組む。</p>
	<p>【乙（えびの市、高原町）の役割】 甲と連携し、体制整備に取り組む。</p>
期待される 効 果	<p>広域的に備蓄することで局地的（小林市・えびの市・高原町単独で被災した場合）に災害が発生した場合、迅速な災害対応が可能となる。</p>

事業名	広域的資機材・備蓄等整備事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	資機材、備蓄品等を西諸広域災害支援拠点施設（消防本部）で広域的に整備する。					
役割分担	各自治体は、必要な経費を負担する。					
事業費 （千円）	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	研究・検討	2,000	2,000	2,000	1,924	7,924
補助制度等						

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	生活機能の強化	関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	5 防災		
	取組事項	(3) 災害時支援体制の充実		
重要業績 評価指標 (KPI)	指 標	年次計画に基づいた備蓄品の購入		
		現状値 (H28年度)	目標値 (H29年度)	
	圏域合計			必要備蓄品の購入

協定の内容	<p>【取組内容】 災害時等の不測の事態に対応するため圏域内市町の連携を深め、応援支援体制の強化を図る。</p>
	<p>【甲（小林市）の役割】 乙と連携し、圏域における相互応援に努める。</p>
	<p>【乙（えびの市、高原町）の役割】 甲と連携し、圏域における相互応援に努める。</p>
期待される 効 果	<p>二市一町が連携することにより、緊急事態における給水活動等迅速な対応が期待できる。</p>

事業名	水道の緊急応援体制確立事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	二市一町の災害時における水道の応援に関する協定を締結し、緊急時の更なる体制の強化を図る。					
役割分担	各市町は協定締結及び協定書に基づく連携、協力を行う。					
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	研究・検討	研究・検討	研究・検討	研究・検討	1,429	1,429
補助制度等						

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	生活機能の強化	関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	6 環境		
	取組事項	一般廃棄物処理の広域化の推進		
重要業績 評価指標 (KPI)	指 標	処理不適合比率 (%)		
		現状値 (H28年度)	目標値 (H29年度)	
	圏域平均	3.78	3.23	

協定の内容	<p>【取組内容】 一般廃棄物の処理について、圏域で共同処理を行うとともに、循環型社会の構築に向けた広域的な施設整備について検討する。</p>
	<p>【甲（小林市）の役割】 乙と連携し、一般廃棄物の共同処理や広域的な施設整備について検討する。</p>
	<p>【乙（えびの市、高原町）の役割】 甲と連携し、一般廃棄物の共同処理や広域的な施設整備について検討する。</p>
期待される 効 果	<p>廃プラの処理を定住自立圏内の2市1町の共同で行うことにより、循環型社会の構築の推進を行う。</p>

事業名	廃プラスチック処理事業					関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	プラスチック製容器包装の中間処理を圏域市町共同で行う。						
役割分担	小林市は、えびの市及び高原町から事業を受託し実施する。 えびの市及び高原町は、小林市へ必要な経費を負担する。						
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計	
	26,927	25,074	24,214	22,944	21,499	120,658	
補助制度等							

事業名	一般廃棄物焼却施設建設事業					関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	えびの市美化センターの大規模改修案を撤回し、協議を西諸地区4R推進協議会で継続する。						
役割分担	各市町においてごみ処理の実態を把握するとともに、ごみ処理計画の見直しを行う。						
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計	
			研究・検討	—	—		
補助制度等							

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	生活機能の強化				関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	7 その他					
	取組事項	えびの駐屯地の存続等についての活動の連携					
協定の内容	【取組内容】 様々な方面で圏域の地域活性化に大きく寄与し、災害時には救助活動を展開するなど圏域との絆の深いえびの駐屯地の存続や増員増強について、圏域内共同で活動を展開する。						
	【甲（小林市）の役割】 乙や関係市町及び関係団体と連携し、圏域内共同でえびの駐屯地の存続等についての活動を行う。						
	【乙（えびの市、高原町）の役割】 甲や関係市町及び関係団体と連携し、圏域内共同でえびの駐屯地の存続等についての活動を行う。						
期待される効果	駐屯地の存続・増員増強による定住人口の維持及び地域活性化への期待と災害時には、災害対応の迅速な支援が可能となる。						

事業名	えびの駐屯地存続・強化支援事業					関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	圏域で構成するえびの駐屯地存続期成同盟会を中心に、存続や増員増強について、圏域共同で活動を展開する。						
役割分担	各自治体は、必要な経費を負担する。						
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計	
	1,290	1,290	1,290	1,592	1,582	7,044	
補助制度等							

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	結びつきやネットワークの強化		関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	1 地域公共交通			
	取組事項	(2) 生活路線や交通手段の確保及び強化			
重要業績 評価指標 (KPI)	指 標	路線バス及びJR利用者数(人)			
		現状値 (H28年度)	目標値 (H29年度)		
	圏域合計	629,164	603,807		

協定の内容	<p>【取組内容】 ア 圏域住民の移動手段を確保し、公共交通ネットワークの維持及び強化を図るため、圏域内の生活バス路線を運行する事業者への必要な支援を行う。</p>
	<p>【甲（小林市）の役割】 乙と連携し、生活バス路線の維持に向け、事業者に対する運行経費の助成等必要な支援を行う。</p>
	<p>【乙（えびの市、高原町）の役割】 甲と連携し、生活バス路線の維持に向け、事業者に対する運行経費の助成等必要な支援を行う。</p>
期待される 効 果	交通弱者の救済対策。生活バス路線の維持による市民満足度低下の防止。

事業名	圏域生活バス路線支援事業					関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	圏域住民の移動手段を確保し、公共交通ネットワークの維持及び強化を図るため、圏域を結ぶ生活路線を運行する事業者への運行経費の助成等を行う。						
役割分担	各自治体が必要な経費を負担する。						
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計	
	16,902	17,179	17,445	16,585	16,045	84,156	
補助制度等							

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	結びつきやネットワークの強化				関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	1 地域公共交通					
	取組事項	(2) 生活路線や交通手段の確保及び強化					
協定の内容	【取組内容】 イ 鉄道の路線維持と圏域の活性化を図るため、吉都線利用促進協議会を中心とし、圏域全体で機運を醸成して観光列車の誘致に取り組む。						
	【甲（小林市）の役割】 乙及び関係市町と連携し、イベント等を計画し実施するとともに、観光列車誘致に向けた取組を行う。						
	【乙（えびの市、高原町）の役割】 甲及び関係市町と連携し、イベント等を計画し実施するとともに、観光列車誘致に向けた取組を行う。						
期待される効果	圏域住民の気運醸成及び吉都線の利用促進が図られるとともに、圏域経済及び圏域の活性化が図られる。						

事業名	吉都線開業100周年記念事業					関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	本事業を廃止とし、イベント等の実施については吉都線利用促進協議会へ引き継ぐ。						
役割分担							
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計	
	25,920	0	0	0	0	25,920	
補助制度等	県口蹄疫復興ファンド事業助成金						

事業名	吉都線利用促進協議会運営事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	JR吉都線の利用促進、沿線自治体の観光振興、情報発信、交流人口の拡大等を図るために協議会を運営する。					
役割分担	関係市町が連携し、事業を実施する。					
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
		731	729	729	1,029	3,218
補助制度等						

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	結びつきやネットワークの強化	関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	2 道路等の交通インフラの整備		
	取組事項	幹線道路等の整備促進		
重要業績 評価指標 (KPI)	指 標	事業進捗率 (%)		
		現状値 (H28年度)	目標値 (H29年度)	
	圏域平均	76.0	92.2	

協定の内容	<p>【取組内容】 円滑な交通を確保し、圏域住民の利便性の向上を図るため、圏域内外を結ぶ主要幹線道路等の整備促進や連携市町界及び圏域内の生活幹線道路等の整備推進のため連携し、物流の円滑化や生活の利便性の向上、圏域内外の交流人口の拡大を図る。</p>
	<p>【甲（小林市）の役割】 (ア) 圏域内外を結ぶ国道・県道等の主要幹線道路の整備促進について、乙と連携して取り組む。 (イ) 乙と連携し、市（町）界及び圏域内の生活幹線道路、橋梁等の整備を推進する。</p>
	<p>【乙（えびの市、高原町）の役割】 (ア) 甲と連携し、国道・県道等の主要幹線道路の整備促進について取り組む。 (イ) 甲と連携し、生活幹線道路、橋梁等の整備を推進する。</p>
期待される 効 果	<p>圏域に架かる橋梁点検を行い、修繕計画に沿って管理することにより、安全安心な生活環境整備と財政負担の軽減を図る。 道路環境の整備により交通ネットワークを強化し、市民の利便性の向上や地域の活性化および生活環境の改善が図られる。</p>

事業名	主要幹線道路等整備促進事業					関係市町	小林市 えびの市
事業概要	圏域内の道路ネットワークの構築に必要な国・県道等の整備を促進するための活動を行う。（小林・えびの間道路改良促進期成同盟会において）						
役割分担	各自治体は、必要な経費を負担する。						
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計	
	100	100	100	100	100	500	
補助制度等							

事業名	川無・広原線道路改良事業					関係市町	小林市 高原町
事業概要	小林市と高原町を結ぶ市道と町道を同時に整備し、市町を結ぶ幹線道路として利活用する。						
役割分担	各自治体は、連携して事業を実施する。						
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計	
	48,000	155,000	30,000	8,000	6,000	247,000	
補助制度等	社会資本整備総合交付金						

事業名	生活幹線道路等整備事業					関係市町	小林市 高原町
事業概要	圏域内外を結ぶ主要国・県道のネットワークを補完する生活幹線道路の整備を行う。						
役割分担	各自治体は、連携して事業を実施する。						
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計	
	161,000	151,000	174,000	145,000	203,000	834,000	
補助制度等	社会資本整備総合交付金						

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	結びつきやネットワークの強化	関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	4 地域内外の住民との交流・移住促進		
	取組事項	(1) 交流の促進		
重要業績 評価指標 (KPI)	指 標	民泊受入人数【日帰り含む】 (人)		
		現状値 (H28年度)	目標値 (H29年度)	
	圏域合計	1,467	1,800	

協定の内容	<p>【取組内容】 都市と農村との交流など地域内外の住民との交流を促進し、地域の活性化を図るため、圏域内連携によるグリーン・ツーリズム、農家民泊の推進や圏域の市町が有する文化・スポーツ施設、文化財、観光資源、人材等を広く活用した修学旅行、スポーツ・文化大会及び合宿等の誘致を行う。</p>
	<p>【甲（小林市）の役割】 (ア) 乙と連携し、グリーン・ツーリズム、農家民泊を推進することにより新たな観光地づくりに取り組む。 (イ) 乙と連携し、圏域の市町が有する文化財、観光資源、観光農園（体験型）、人材等を広くPRし、修学旅行の誘致に取り組むとともに、企画及び取組の調整を図る。 (ウ) 乙と連携し、圏域の市町が有するスポーツ・文化施設や文化財、宿泊施設等を有効活用したスポーツ・文化大会及び合宿等の誘致に取り組むとともに、企画及び取組の調整を図る。</p>
	<p>【乙（えびの市、高原町）の役割】 (ア) 甲と連携し、グリーン・ツーリズム、農家民泊を推進することにより新たな観光地づくりに取り組む。 (イ) 甲と連携し、修学旅行の誘致に取り組む。 (ウ) 甲と連携し、スポーツ・文化大会及び合宿等の誘致に取り組む。</p>
期待される効果	合宿や大会等を誘致することによる経済波及効果及び農家民泊、修学旅行受け入れによる交流人口の増加と圏域内の活性化。

事業名	農家民泊、グリーン・ツーリズム推進事業					関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	都市と農村との交流など地域内外の住民との交流を促進し、地域活性化を図るため、農家民泊を柱とした圏域内連携による体験型観光の推進や修学旅行の誘致について検討・協議を行う。						
役割分担	圏域市町は、連携・協力して事業の実施に取り組む。 小林市は取組の調整を行う。						
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計	
	研究・検討	7,006	9,453	7,204	9,507	33,170	
補助制度等	県市町村間連携支援交付金事業						

事業名	圏域全体観光ルート確立事業					関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	圏域の魅力を集め、観光ルートを確立し、ツアー会社などと連携を図り、年数回圏域を巡るツアーを開催する。グルメツアー等様々なツアーコースの策定とそのマップ作りを圏域全体で進めていく。						
役割分担	圏域市町は、連携・協力して事業の実施に取り組む。 小林市は、取組の調整を行う。						
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計	
			研究・検討	1,500	—	1,500	
補助制度等							

事業名	スポーツ大会・合宿誘致等推進事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	圏域市町が有するスポーツ施設、観光資源、人材等を広く活用したスポーツ大会及び合宿の誘致等を行う。					
役割分担	圏域市町は、連携・協力して事業の実施に取り組む。 小林市は、取組の調整を行う。					
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	8,481	10,454	11,479	14,195	12,511	57,120
補助制度等						

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	結びつきやネットワークの強化	関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	4 地域内外の住民との交流・移住促進		
	取組事項	(2) 移住定住の促進		
重要業績 評価指標 (KPI)	指 標	移住世帯数（世帯）		
		現状値 (H28年度)	目標値 (H29年度)	
	圏域合計	49	62	

協定の内容	<p>【取組内容】 圏域への人口流入を促進するため、圏域で連携したホームページ等による移住定住の情報発信を行うとともに、都市部での合同PR・相談会の実施や短期型体験宿泊施設の整備など受入体制の充実に向けた取組を行う。</p>
	<p>【甲（小林市）の役割】 (ア) 乙と連携し、圏域全体の移住定住に関する情報発信に取り組む。 (イ) 乙と共同でパンフレットを作成し、圏域合同で都市部でのPR・相談会の企画、宣伝、実施に取り組む。 (ウ) 乙と連携し、短期型宿泊施設の整備など移住希望者に対し、低コストでの短期型体験宿泊を可能にする取組を検討する。</p>
	<p>【乙（えびの市、高原町）の役割】 (ア) 甲と連携し、圏域全体の移住定住に関する情報発信に取り組む。 (イ) 甲と共同して、パンフレットの作成や都市部でのPR・相談会の宣伝、実施に取り組む。 (ウ) 甲と連携し、短期型宿泊施設の整備など移住希望者に対し、低コストでの短期型体験宿泊を可能にする取組を検討する。</p>
期待される 効 果	<p>単独市町だけでは対応できない利用者ニーズにも圏域市町で連携することにより対応できる可能性が増える。 パンフレットの作成や、相談会なども低コストで実施することができ、移住者の受け入れも多岐にわたる。</p>

事業名	移住定住情報圏域合同発信事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	圏域の移住定住に関する情報を合同発信する。					
役割分担	圏域市町は、連携・協力して合同で事業を実施する。 小林市は、取組の調整を行う。					
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	研究・検討	研究・検討	100	100	245	445
補助制度等						

事業名	合同PR・相談会開催事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	都市部でのPR・相談会を合同で開催する。					
役割分担	圏域市町は、連携・協力して合同で事業を実施する。 小林市は、取組の調整を行う。					
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	研究・検討	研究・検討	3,278	4,714	3,794	11,786
補助制度等						

事業名	短期型滞在等受入整備・充実事業					関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	短期型宿泊施設の整備や移住体験（お試し滞在）ツアーの実施など低コストでの短期型滞在が可能となる取組を行う。						
役割分担	各自治体は、圏域市町と連携し、事業を実施する。						
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計	
	782	1,197	1,617	1,733	1,556	6,885	
補助制度等							

事業名	空き家等情報バンク推進事業					関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	空き家等情報バンクの構築や充実及び情報発信の強化を図る。						
役割分担	各自治体は、圏域市町と連携し、事業を実施する。						
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計	
	3,347	1,809	5,029	5,996	5,800	21,981	
補助制度等	県移住等促進支援事業補助金						

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	結びつきやネットワークの強化		関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	5 その他			
	取組事項	(1) 交通安全・防犯			
重要業績 評価指標 (KPI)	指 標	大会参加者数 (人)			
		現状値 (H28年度)	目標値 (H29年度)		
	圏域合計	350			

協定の内容	<p>【取組内容】 交通安全や防犯について、連携して圏域内の住民に啓発を行うとともに、圏域内連携による研修・訓練等を実施する。</p>
	<p>【甲（小林市）の役割】 乙と連携し、住民への啓発や圏域内連携による研修・訓練等の企画・実施に取り組むとともに、取組の調整を行う。</p>
	<p>【乙（えびの市、高原町）の役割】 甲と連携し、住民への啓発や圏域内連携による研修・訓練等の企画・実施に取り組む。</p>
期待される 効 果	交通安全・防犯の啓発として、研修・訓練等を行うことで、住民の生命や地域の安全に対する意識向上が図られる。

事業名	交通安全・防犯研修会開催事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	交通安全・防犯に関する研修（講演会）を圏域内連携により開催する。					
役割分担	各自治体は、圏域市町と連携・協力して事業を実施する。 小林市は、取組の調整を行う。					
事業費 （千円）	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	研究・検討	300	—	502	—	802
補助制度等						

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	結びつきやネットワークの強化		関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	5 その他			
	取組事項	(2) 男女共同参画社会構築や人権啓発に関する連携			
重要業績 評価指標 (KPI)	指 標	講演会等開催回数 (回)			
		現状値 (H28年度)	目標値 (H29年度)		
	圏域合計	1			

協定の内容	<p>【取組内容】 男女共同参画社会構築や人権啓発について、圏域内連携により、住民への啓発を行うとともに、相談体制の充実や研修会等の開催に取り組む。</p>
	<p>【甲（小林市）の役割】 乙と連携し、住民への啓発、相談体制の充実や研修会等の開催などに取り組むとともに、取組の調整を行う。</p>
	<p>【乙（えびの市、高原町）の役割】 甲と連携し、住民への啓発、相談体制の充実や研修会等の開催などに取り組む。</p>
期待される 効 果	圏域をともにすることによって、男女共同参画および人権等の啓発事業の展開による効率化と内容充実が図られる。

事業名	男女共同参画・人権啓発イベント開催事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	圏域外の外部人材活用を含め、著名な講師を招聘し共同で講演会を開催する。開催地については、輪番制とする。					
役割分担	各自治体は、圏域市町と連携・協力し、共同で事業を実施する。					
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	研究・検討	1,500	1,500	1,529	研究・検討	4,529
補助制度等	県市町村間連携支援交付金事業					

事業名	人権啓発イベント開催事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	男女共同参画啓発イベント開催事業と統合					
役割分担						
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	研究・検討	—	—	—	—	
補助制度等						

事業名	圏域内相談体制確立事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	えびの市に設置されている女性相談所を、連携により小林市・高原町の住民も利用できる体制の確立を図る。					
役割分担	えびの市は、女性相談所の運営を行い、小林市、高原町は運営について協力する。					
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	研究・検討	1,987	2,145	2,158	2,189	8,479
補助制度等						

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	圏域マネジメント能力の強化	関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	1 宣言中心市等における人材の育成		
	取組事項	人材育成の推進		
重要業績 評価指標 (KPI)	指 標	合同研究参加人数 (人)		
		現状値 (H28年度)	目標値 (H29年度)	
	圏域合計	8	6	

協定の内容	<p>【取組内容】 ア 職員の資質向上及び圏域マネジメント能力の強化を図るため、合同職員研修等を行う。</p>
	<p>【甲（小林市）の役割】 乙と連携し、合同での職員研修等を実施するとともに、取組の企画及び調整を行う。</p>
	<p>【乙（えびの市、高原町）の役割】 甲と連携し、合同での職員研修等を実施する。</p>
期待される 効 果	<p>合同で研修を開催することにより、部門別における研修の開催が可能となり、更なる職員の資質向上及び能力の向上が期待される。また、研修費用の削減効果も期待できる。</p>

事業名	合同職員研修開催事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	地域づくりリーダー育成事業と統合					
役割分担						
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	100	400	400	—	—	900
補助制度等						

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	圏域マネジメント能力の強化				関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	1 宣言中心市等における人材の育成					
	取組事項	人材育成の推進					
協定の内容	【取組内容】 イ 圏域内で抱える行政課題等に対応した共同研究の実施等により、圏域全体の発展をめざすとともに、当該職員の能力向上を図る。						
	【甲（小林市）の役割】 乙と連携し、圏域内で抱える行政課題等に対応した共同研究活動等に取り組むとともに、取組の調整を行う。						
	【乙（えびの市、高原町）の役割】 甲と連携し、圏域内で抱える行政課題等に対応した共同研究活動等に取り組む。						
期待される効果	地域が抱える諸課題等を共有化することにより、市町の枠を越えて問題を解決する力が養われる。また、共同で課題解決に取り組みことにより、職員同士の信頼感が生まれ、活発な交流が期待できる。						

事業名	ふるさと再生合同調査研究事業					関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	圏域で抱える諸課題等を解決するため、合同で調査・研究を実施する。						
役割分担	圏域市町合同で事業を実施する。 小林市は、取組の企画及び調整を行う。 えびの市及び高原町は、事業実施に必要な連携・協力を行う。						
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計	
	研究・検討	1,500	420	500	420	2,840	
補助制度等							

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	圏域マネジメント能力の強化	関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	2 圏域内市町の職員等の交流		
	取組事項	職員の相互人事交流		
重要業績 評価指標 (KPI)	指 標	合同研究参加人数 (人)		
		現状値 (H28年度)	目標値 (H29年度)	
	圏域合計	8	6	

協定の内容	<p>【取組内容】 職員の資質向上、連携強化を図るため、職員を相互に派遣し人事交流を図る。</p>
	<p>【甲（小林市）の役割】 乙との合意により、職員を相互に派遣し人事交流を行う。</p>
	<p>【乙（えびの市、高原町）の役割】 甲との合意により、職員を相互に派遣し人事交流を行う。</p>
期待される 効 果	<p>分権型社会に適応した組織体系の強化を図るため、圏域市町間で必要とされる人材を補完し合い、人材の有効活用が図られる。また、圏域内市町の相互理解、連携強化及び相互の職員の資質向上が図られる。</p>

事業名	職員人事交流事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	ふるさと再生合同調査研究事業で実施					
役割分担						
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	研究・検討	研究・検討	研究・検討	—	—	
補助制度等						

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	圏域マネジメント能力の強化	関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	3 市民協働の推進		
	取組事項	(1) NPO等の市民活動の促進		
重要業績 評価指標 (KPI)	指 標	市民活動団体登録件数 (件)		
		現状値 (H28年度)	目標値 (H29年度)	
	圏域合計	182	198	

協定の内容	<p>【取組内容】 圏域内のNPO及び各種市民活動団体等の活動を促進するため、甲の市民活動の拠点である小林市市民活動支援センターを活用して、圏域内のNPO等の情報提供や相談会等を実施する。</p>
	<p>【甲（小林市）の役割】 乙と連携し、小林市市民活動支援センターにおいて、圏域内のNPO等の情報共有や情報提供及び相談会等の実施を検討する。</p>
	<p>【乙（えびの市、高原町）の役割】 甲と連携し、NPO等の市民活動促進へ向けた取組を検討する。</p>
期待される 効 果	圏域での市民活動の情報提供及び相談等により、市民活動支援等の内容充実が図られ、人的交流の促進により市民による「マンパワー」が期待できる。

事業名	市民活動団体支援事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	市民活動支援センターを活用し、圏域内の団体や市民に情報の提供や相談会を行う。また、圏域の団体の情報交換も行う。					
役割分担	各自治体は、圏域市町と連携・協力して事業を実施する。 小林市は、取組の調整を行う。					
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	研究・検討	研究・検討	研究・検討	7,481	7,826	15,307
補助制度等						

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	圏域マネジメント能力の強化	関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	3 市民協働の推進		
	取組事項	(2) 協働によるまちづくりの啓発		
重要業績 評価指標 (KPI)	指 標	講演会開催回数 (回)		
		現状値 (H28年度)	目標値 (H29年度)	
	圏域合計		1	

協定の内容	<p>【取組内容】 協働によるまちづくりの啓発のための圏域内で実施されるイベントや行事などについて、連携して圏域内の住民に周知を図る。また、合同イベントのあり方について検討する。</p>
	<p>【甲（小林市）の役割】 乙と連携し、情報を共有し住民への周知を図る。また、合同イベントのあり方について検討する。</p>
	<p>【乙（えびの市、高原町）の役割】 甲と連携し、情報を共有し住民への周知を図る。また、合同イベントのあり方について検討する。</p>
期待される 効 果	<p>事業の内容が充実されるとともに、圏域内全体に協働のまちづくりに対する機運が醸成される。</p>

事業名	協働によるまちづくりフォーラム開催事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	圏域外の人材を活用するなどして、協働によるまちづくりに関するイベント等を圏域合同で開催する。					
役割分担	圏域市町は、連携・協力して共同で事業を実施する。 小林市は、取組の調整を行う。					
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	1,000	1,000	研究・検討	—	—	2,000
補助制度等						

(平成29年度改訂版)

協定項目	政 策	圏域マネジメント能力の強化	関係市町	小林市 えびの市 高原町
	分 野	4 地域づくりに資する人材育成		
	取組事項	地域づくりリーダーの育成		
重要業績 評価指標 (KPI)	指 標	講座受講者数 (人)		
		現状値 (H28年度)	目標値 (H29年度)	
	圏域合計	493	350	

協定の内容	<p>【取組内容】 地域づくりリーダーを育成するために、圏域内連携により研修会や講座等を開催する。</p>
	<p>【甲（小林市）の役割】 乙と連携し、研修会や講座等を企画・実施する。</p>
	<p>【乙（えびの市、高原町）の役割】 甲と連携し、研修会や講座等を企画・実施する。</p>
期待される 効 果	圏域外の外部人材及び地元の専門的な知識者による研修会を連携・協力して開催することで効率的な地域リーダー育成が図られる。

事業名	地域づくりリーダー育成事業				関係市町	小林市 えびの市 高原町
事業概要	市民活動支援センターと連携し、圏域外の外部人材や地元の専門的な知識者等による研修会や講座等を開催する。					
役割分担	各自治体は、圏域市町と連携・協力して事業を実施する。 小林市は、取組の調整を行う。					
事業費 (千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
	700	500	800	500	250	2,750
補助制度等						

2 共生ビジョン個別事業一覧表(平成29年度改訂版)

※「研究検討」は事業の実現に向けた研究・検討を要する期間を示しています。

○生活機能の強化に係る政策分野

1 保健・医療

(1)圏域医療体制の充実

●日曜・休日在宅当番医制運営事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
小林市	日曜休日在宅当番医制運営事業 (在宅当番医制運営事業負担金)	日曜・休日における救急患者が、適切な医療をより早く受けられる体制を整備する。さらに日曜・休日の在宅確保策として、小林医師団へ補助する。	2,224	5,402	5,466	5,466	5,505	24,063
えびの市	在宅当番医制運営費負担金	日曜・休日における救急患者が、適切な医療をより早く受けられる体制を整備する。さらに日曜・休日の在宅確保策として、えびの市医師団へ補助する。	1,145	2,000	2,033	2,033	1,949	9,160
高原町	日曜休日在宅医事業	日曜・休日における救急患者が、適切な医療をより早く受けられる体制を整備する。さらに日曜・休日の在宅確保策として、高原医師団へ補助する。	675	945	964	964	760	4,308
計			4,044	8,347	8,463	8,463	8,214	37,531

●日曜・休日急患診療確保対策事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
小林市	日曜日等急患診療確保対策費補助	日曜・休日在宅当番制運営事業に統合	3,000	日曜・休日在宅当番制運営事業に統合				3,000
えびの市	休日急患診療対策補助金	日曜・休日在宅当番制運営事業に統合	855	日曜・休日在宅当番制運営事業に統合				855
高原町	日曜休日在宅医謝金	日曜・休日在宅当番制運営事業に統合	270	日曜・休日在宅当番制運営事業に統合				270
計			4,125	0	0	0	0	4,125

●地域医療従事者育成確保推進事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
小林市	地域医療従事者育成確保推進事業	圏域の医療体制を支える医療従事者の育成・確保に向けた取組を行う。	1,831	1,811	14,708	21,091	28,725	68,166
えびの市	〃	〃	1,077	1,077	6,575	9,424	13,926	32,079
高原町	〃	〃	368	313	3,020	4,338	6,137	14,176
計			3,276	3,201	24,303	34,853	48,788	114,421

●災害時医療救護事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
小林市	災害時医療救護事業	自然災害により医療救護の必要が生じた場合に、関係機関と連携して迅速な救急医療の展開を図る。	研究・検討	37	37	37	37	148
えびの市	〃	〃	研究・検討	37	37	37	37	148
高原町	〃	〃	研究・検討	37	37	37	37	148
計				111	111	111	111	444

※「研究検討」は事業の実現に向けた研究・検討を要する期間を示しています。

(2) 地域医療を守る体制の推進

● 地域医療住民啓発事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					計
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
小林市	地域医療住民啓発事業	啓発パンフレットや医療ガイド等を作成・配布し、住民団体と共同で地域住民への啓発の取組を行う。	2,225	1,450	1,603	1,250	1,628	8,156
えびの市	〃	〃	174	—	84	—	84	342
高原町	〃	〃	100	—	100	—	40	240
計			2,499	1,450	1,787	1,250	1,752	8,738

(3) 住民の健康増進

● 予防接種・個別検診体制強化事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					計
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
小林市	予防接種・個別検診体制強化事業	西諸地区市町保健連絡協議会において、保健サービスに関する充実策等の検討を行うとともに、体制の強化を図る。	304	304	304	304	308	1,524
えびの市	〃	〃	196	196	196	196	193	977
高原町	〃	〃	149	149	149	149	149	745
計			649	649	649	649	650	3,246

● 健(検)診推進事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					計
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
小林市	健(検)診推進事業	健康教育、健康相談、訪問指導の実施 各種健(検)診の実施 受診率向上対策の取組	144,139	166,573	157,521	161,140	164,824	794,197
えびの市	〃	〃	62,322	60,777	59,235	70,194	73,513	326,041
高原町	〃	〃	36,571	40,699	35,477	42,395	44,374	199,516
計			243,032	268,049	252,233	273,729	282,711	1,319,754

(4) 自殺対策

● 自殺予防対策事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					計
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
小林市	自殺予防対策事業	小林市自殺対策協議会を設置し、地域ぐるみの自殺予防対策を推進する。 正しい知識の普及啓発 相談体制の充実	7,797	4,033	4,436	3,927	3,965	24,158
えびの市	〃	圏域内連携でこころの相談の相互利用を促進することによる相談体制の充実 情報の共有化	1,656	1,570	538	610	656	5,030
高原町	〃	〃	1,215	2,508	2,828	4,483	4,589	15,623
計			10,668	8,111	7,802	9,020	9,210	44,811

※「研究検討」は事業の実現に向けた研究・検討を要する期間を示しています。

2 福祉・介護

(1) 審査会業務の連携

●西諸地域介護認定審査会共同運営事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					計
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
小林市	西諸地域介護認定審査会共同運営事業	介護認定審査会及び障害支援区分認定審査会を圏域市町共同で運営する。	16,979	15,680	13,861	17,408	17,097	81,025
えびの市	〃	〃	10,065	9,137	7,937	9,878	9,869	46,886
高原町	〃	〃	4,496	3,905	3,573	4,501	4,617	21,092
計			31,540	28,722	25,371	31,787	31,583	149,003

(2) 障がい者福祉の充実

●障がい者相談支援事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					計
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
小林市	障がい者相談支援事業	圏域2市1町で指定相談支援業者へ委託し、相談、情報提供、サービス利用支援、権利擁護などの支援を行う。	4,170	4,403	4,413	4,421	4,443	21,850
えびの市	〃	〃	2,299	2,025	2,012	2,008	1,987	10,331
高原町	〃	〃	1,031	1,072	1,075	1,071	1,070	5,319
計			7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	37,500

(3) 子育て支援の充実

●ファミリーサポートセンター事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					計
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
小林市	ファミリーサポートセンター事業	事業の対象区域を圏域へ拡大することに取り組み、地域において相互に助け合う子育てサービスを提供する。	3,009	2,853	2,853	2,911	2,911	14,537
えびの市	〃	〃	1,088	1,083	1,244	1,201	1,291	5,907
高原町	〃	〃	研究・検討	100	64	—	—	164
計			4,097	4,036	4,161	4,112	4,202	20,608

●地域子育て支援センター事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					計
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
小林市	地域子育て支援センター事業	圏域内市町の子育て支援センターのイベントの合同開催。圏域内市町合同で持ち回りによる子育て支援イベントの開催。	15,224	15,938	15,938	23,844	24,951	95,895
えびの市	〃	〃	7,250	7,435	7,453	7,453	7,453	37,044
高原町	〃	〃	2,214	2,136	4,081	3,201	3,223	14,855
計			24,688	25,509	27,472	34,498	35,627	147,794

※「研究検討」は事業の実現に向けた研究・検討を要する期間を示しています。

3 教育・文化芸術
 (1)生涯学習の推進
 ●生涯学習推進事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					計
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
小林市	生涯学習推進事業	圏域内で取り組まれている各種生涯学習講座やイベントを実施する。	研究・検討	研究・検討	研究・検討	381	171	552
えびの市	〃	〃	研究・検討	研究・検討	研究・検討	—	100	100
高原町	〃	〃	研究・検討	研究・検討	研究・検討	—	95	95
計						381	366	747

(2)文化芸術の振興
 ●文化財保存・活用事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					計
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
小林市	文化財保存・活用事業	圏域内文化財マップの作成等	研究・検討	31	6	266	—	303
えびの市	〃	〃	研究・検討	38	8	217	—	263
高原町	〃	〃	研究・検討	37	39	208	—	284
計				106	53	691	0	850

●ガイドボランティア育成事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					計
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
小林市	ガイドボランティア育成事業	文化財ガイドボランティアの育成	研究・検討	—	—	—	—	0
えびの市	〃	〃	研究・検討	—	15	—	—	15
高原町	〃	〃	研究・検討	—	0	—	—	0
計				0	15	0	0	15

●文化芸術イベント等開催事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					計
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
小林市	文化芸術イベント等開催事業	共同または連携しての文化芸術イベント等を開催する。	研究・検討	4,456	463	1,350	—	6,269
えびの市	〃	〃	研究・検討	647	980	607	—	2,234
高原町	〃	〃	研究・検討	316	100	2,543	—	2,959
計				5,419	1,543	4,500	0	11,462

※県市町村間連携支援交付金を活用

※「研究検討」は事業の実現に向けた研究・検討を要する期間を示しています。

●郷土芸能伝承普及事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
小林市	郷土芸能伝承普及事業	関係団体への支援や関連イベントを共同または連携して実施する。	研究・検討	研究・検討	研究・検討	—	—	0
えびの市	〃	〃	研究・検討	研究・検討	研究・検討	—	—	0
高原町	〃	〃	研究・検討	研究・検討	研究・検討	—	—	0
計						0	0	0

※県市町村間連携支援交付金を活用

4 産業振興

(1)物産品のPR販売及び地域ブランド商品づくり

●合同事務所開設研究・検討事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
小林市	合同事務所開設研究・検討事業	大都市圏等での合同事務所開設について、検討・協議を行う	研究・検討	研究・検討	研究・検討	研究・検討	研究・検討	
えびの市	〃	〃	研究・検討	研究・検討	研究・検討	研究・検討	研究・検討	
高原町	〃	〃	研究・検討	研究・検討	研究・検討	研究・検討	研究・検討	
計								

●物産展開催事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
小林市	物産展開催事業	都市圏での観光物産展等のイベントを通じて、圏域の物産販売や情報発信を圏域合同で実施する。	研究・検討	9,147	5,029	5,400	5,622	25,198
えびの市	〃	〃	研究・検討	300	787	1,011	1,001	3,099
高原町	〃	〃	研究・検討	396	725	974	1,427	3,522
計				9,843	6,541	7,385	8,050	31,819

(2)有害鳥獣被害防止対策

●有害鳥獣駆除対策事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
小林市	有害鳥獣駆除対策事業	市町域を越えての捕獲許可を交付し、一斉捕獲に取組む。また、狩猟の担い手育成を検討する。	53,869	30,269	41,489	45,623	70,315	241,565
えびの市	〃	有害鳥獣駆除及び電気柵の設置等による被害防止対策について、市町境の対策の協議を行いながら実施する。	6,636	4,393	27,357	17,889	34,011	90,286
高原町	〃	〃	9,399	1,000	11,569	12,281	30,547	64,796
計			69,904	35,662	80,415	75,793	134,873	396,647

※「研究検討」は事業の実現に向けた研究・検討を要する期間を示しています。

(3) 農業の振興

●西諸地区農業水利総合開発事業促進協議会運営事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					計
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
小林市	西諸地区農業水利総合開発事業促進協議会運営事業	畑地かんがい事業の啓発及び推進を図る。	8,113	2,010	1,475	1,079	1,079	13,756
えびの市	〃	〃	3,586	889	651	476	476	6,078
高原町	〃	〃	4,279	1,061	778	569	569	7,256
計			15,978	3,960	2,904	2,124	2,124	27,090

●高原高校跡地高等教育機関誘致事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					計
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
小林市	高原高校跡地高等教育機関誘致事業	高原町には、農業系教育施設の高原高校跡地がある。3市町で連携するとともに、県や国とも密接な関係を築き、圏域の基幹産業である農業の高等教育機関の誘致を行い、農業後継者の育成や圏域農業の活性化に繋げていきたい。	—	—	研究・検討	研究・検討	研究・検討	
えびの市			—	—	研究・検討	研究・検討	研究・検討	
高原町			—	—	研究・検討	研究・検討	研究・検討	
計								

(4) 畜産の振興

●口蹄疫等侵入防止事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					計
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
小林市	口蹄疫等侵入防止事業	家畜衛生対策事業に統合	2,000	3,000	2,800	家畜衛生対策事業に統合		7,800
えびの市	〃	家畜衛生対策事業に統合	850	850	850	家畜衛生対策事業に統合		2,550
高原町	〃	家畜衛生対策事業に統合	800	800	1,330	家畜衛生対策事業に統合		2,930
計			3,650	4,650	4,980	0	0	13,280

●家畜衛生対策事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					計
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
小林市	家畜衛生対策事業	消毒薬等の配布・巡回作業	1,412	6,320	4,965	7,194	6,973	26,864
えびの市	〃	消毒薬購入費助成・消毒薬配布	1,000	1,000	1,000	1,090	5,074	9,164
高原町	〃	資材等の確保	275	200	850	2,032	3,760	7,117
計			2,687	7,520	6,815	10,316	15,807	43,145

※「研究検討」は事業の実現に向けた研究・検討を要する期間を示しています。

(5) 企業誘致の推進

● 企業誘致推進事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					計
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
小林市	企業誘致推進事業	県主催の各種展示会への営業活動やパンフレットを活用しての誘致活動を行う。また、産学官交流会を合同で開催する。	500	300	300	580	580	2,260
えびの市	〃	〃	500	300	300	300	300	1,700
高原町	〃	〃	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	12,500
計			3,500	3,100	3,100	3,380	3,380	16,460

● 就職説明会開催事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					計
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
小林市	就職説明会開催事業	3市町合同で就職説明会を開催することにより、県域内での雇用の確保を図る。	—	—	—	130	130	260
えびの市	〃	〃	—	—	—	0	0	0
高原町	〃	〃	—	—	—	0	0	0
計			0	0	0	130	130	260

(6) 霧島ジオパークの推進を含めた広域的な観光の振興

● 霧島ジオパークツアー等開催事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					計
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
小林市	霧島ジオパークツアー等開催事業	霧島ジオパークの魅力を広く周知するためにツアーや講座、講演会等を、圏域市町で連携し、実施する。	222	460	560	611	616	2,469
えびの市	〃	〃	—	21	21	21	21	84
高原町	〃	〃	171	123	308	191	191	984
計			393	604	889	823	828	3,537

● 霧島ジオパーク整備事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					計
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
小林市	霧島ジオパーク整備事業	霧島ジオパークの推進に係るソフト面・ハード面の整備を行う。	830	627	—	—	—	1,457
えびの市	〃	〃	2,048	373	—	—	—	2,421
高原町	〃	〃	1,134	261	—	—	—	1,395
計			4,012	1,261	0	0	0	5,273

● 霧島ジオパーク観光振興事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					計
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
小林市	霧島ジオパーク観光振興事業	霧島ジオパークに関連した大会等を圏域市町で連携し、実施する。	研究・検討	研究・検討	869	—	—	869
えびの市	〃	〃	研究・検討	研究・検討	499	—	—	499
高原町	〃	〃	研究・検討	研究・検討	339	—	—	339
計					1,707			1,707

※「研究検討」は事業の実現に向けた研究・検討を要する期間を示しています。

5 防災

(1)防災体制の整備

●防災情報伝達システム等整備事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
小林市	防災情報伝達事業	非常時における情報伝達・連携のために平成26年度に共同導入(小2・え1・高1:計4台)した衛星電話を活用して、3市町による導通訓練を月1回程度実施する。	研究・検討	1,000	164	164	164	1,492
えびの市	防災情報伝達事業	〃	研究・検討	500	90	98	98	786
高原町	防災情報伝達事業	〃	研究・検討	500	79	79	60	718
計				2,000	333	341	322	2,996

(2)広域備蓄体制の整備

●広域的資機材・備蓄等整備事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
小林市	資機材・備蓄等整備事業	資機材・備蓄品等を整備する西諸広域災害支援拠点施設(消防本部)へ必要な経費を負担する。	研究・検討	1,192	1,192	1,192	1,157	4,733
えびの市	資機材・備蓄等整備事業	〃	研究・検討	528	528	528	495	2,079
高原町	資機材・備蓄等整備事業	〃	研究・検討	280	280	280	272	1,112
計				2,000	2,000	2,000	1,924	7,924

(2)災害時支援体制の充実

●水道の緊急応援体制確立事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
小林市	水道の緊急応援体制確立事業	3市町で災害時における資機材整備を行う。	研究・検討	研究・検討	研究・検討	研究・検討	600	600
えびの市	水道の緊急応援体制確立事業	〃	研究・検討	研究・検討	研究・検討	研究・検討	300	300
高原町	水道の緊急応援体制確立事業	〃	研究・検討	研究・検討	研究・検討	研究・検討	529	529
計							1,429	1,429

6 環境

一般廃棄物処理の広域化の推進

●廃プラスチック処理事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
小林市	廃プラスチック処理事業	プラスチック製容器包装の中間処理をえびの市、高原町と共同(受託事業)で行う。	17,091	15,950	14,835	13,867	13,030	74,773
えびの市	廃プラスチック処理事業(負担金)	プラスチック製容器包装の中間処理を小林市へ委託する。	6,257	5,600	5,856	5,640	5,242	28,595
高原町	〃	〃	3,579	3,524	3,523	3,437	3,227	17,290
計			26,927	25,074	24,214	22,944	21,499	120,658

※「研究検討」は事業の実現に向けた研究・検討を要する期間を示しています。

●一般廃棄物焼却施設建設事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
小林市	一般廃棄物焼却施設建設事業	既存施設である「えびの美化センター」の基幹的改修については、改修工事の財源の負担割合等で調整がつかず白紙に戻し、協議を4R推進協議会で継続する。			研究・検討	—	—	0
えびの市					研究・検討	—	—	0
高原町					研究・検討	—	—	0
計						0	0	0

7 その他

えびの駐屯地の存続等についての活動の連携

●えびの駐屯地存続・強化支援事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
小林市	えびの駐屯地存続・強化支援事業	えびの駐屯地存続期成同盟会による要望活動等に必要経費を負担する。	400	400	400	400	400	2,000
えびの市	〃	〃	490	490	490	792	782	3,044
高原町	〃	〃	400	400	400	400	400	2,000
計			1,290	1,290	1,290	1,592	1,582	7,044

○結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

1 地域公共交通

生活路線や交通手段の確保及び強化

●圏域生活バス路線支援事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
小林市	圏域生活バス路線支援事業(小林、えびの)	小林市・えびの市間を結ぶ生活路線バスを運行する事業者への運行経費の助成等を行う。	2,116	2,622	2,878	2,159	1,603	11,378
	圏域生活バス路線支援事業(小林、高原)	小林市・高原町間を結ぶ生活路線バスを運行する事業者への運行経費の助成等を行う。	2,504	2,028	1,978	1,935	1,955	10,400
えびの市	圏域生活バス路線支援事業(小林、えびの)	小林市・えびの市間を結ぶ生活路線バスを運行する事業者への運行経費の助成等を行う。	5,099	5,099	5,099	5,099	5,099	25,495
高原町	圏域生活バス路線支援事業(小林、高原)	小林市・高原町間を結ぶ生活路線バスを運行する事業者への運行経費の助成等を行う。	7,183	7,430	7,490	7,392	7,388	36,883
計			16,902	17,179	17,445	16,585	16,045	84,156

●吉都線開業100周年記念事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
小林市	JR吉都線開業100周年記念事業	本事業を廃止とし、イベント等の実施については吉都線利用促進協議会へ引き継ぐ。	11,300					11,300
えびの市	〃	本事業を廃止とし、イベント等の実施については吉都線利用促進協議会へ引き継ぐ。	4,000					4,000
高原町	〃	本事業を廃止とし、イベント等の実施については吉都線利用促進協議会へ引き継ぐ。	10,620					10,620
計			25,920					25,920

※「研究検討」は事業の実現に向けた研究・検討を要する期間を示しています。

●吉都線利用促進協議会運営事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					計
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
小林市	吉都線利用促進協議会運営事業	JR吉都線の利用促進、沿線自治体の観光振興、情報発信、交流人口の拡大等を図るための協議会への負担金	—	255	255	255	355	1,120
えびの市	〃	〃	—	261	260	260	360	1,141
高原町	〃	〃	—	215	214	214	314	957
計				731	729	729	1,029	3,218

2 道路等の交通インフラの整備

幹線道路等の整備促進

●主要幹線道路等整備促進事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					計
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
小林市	主要幹線道路等整備促進事業	圏域内の道路ネットワークの構築に必要な国・県道等の整備を促進するための活動を行う。(小林・えびの間道路改良促進期成同盟会負担金)	50	50	50	50	50	250
えびの市	〃	〃	50	50	50	50	50	250
計			100	100	100	100	100	500

●川無・広原線道路改良事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					計
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
小林市	川無・広原線道路改良事業 「西ノ原・帯刀川原線」	小林市と高原町を結ぶ市道と町道を同時に整備し、市町を結ぶ幹線道路として利活用する。	43,000	135,000	20,000	—	—	198,000
高原町	川無・広原線道路改良事業 「王子神社・踏切線」	〃	5,000	20,000	10,000	8,000	6,000	49,000
計			48,000	155,000	30,000	13,000	6,000	247,000

●生活幹線道路等整備事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					計
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
小林市	生活幹線道路等整備事業	圏域内外を結ぶ主要国・県道のネットワークを補完する生活幹線道路の整備を行う。 「川無・後谷線」「東麓・石瀬戸線」	109,000	101,000	139,000	93,000	110,000	552,000
高原町	〃	圏域内外を結ぶ主要国・県道のネットワークを補完する生活幹線道路の整備を行う。 「上平・高原駅線」	52,000	50,000	35,000	52,000	93,000	282,000
計			161,000	151,000	174,000	145,000	203,000	834,000

※「研究検討」は事業の実現に向けた研究・検討を要する期間を示しています。

4 地域内外の住民との交流・移住促進

(1) 交流の促進

●農家民泊、グリーン・ツーリズム推進事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
小林市	農家民泊、グリーン・ツーリズム推進事業	農家民泊を柱とした圏域内連携による体験型観光の推進や修学旅行の誘致について検討を行う。	研究・検討	4,622	5,619	3,653	3,615	17,509
えびの市	〃	〃	研究・検討	1,820	3,046	2,569	4,880	12,315
高原町	〃	〃	研究・検討	564	788	982	1,012	3,346
計				7,006	9,453	7,204	9,507	33,170

※県市町村間連携支援交付金を活用

●圏域全体観光ルート確立事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
小林市	圏域全体観光ルート確立事業	圏域の魅力を集め、観光ルートを確立し、ツアー会社などと連携を図り、年数回圏域を巡るツアーを開催する。グルメツアー等様々なツアーコースの策定とそのマップ作りを圏域全体で進めていく。	—	—	研究・検討	500	—	500
えびの市			—	—	研究・検討	500	—	500
高原町			—	—	研究・検討	500	—	500
計			0	0		1,500	0	1,500

●スポーツ大会・合宿等誘致推進事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
小林市	スポーツ・合宿誘致等推進事業	広域的に受け入れるメリットを活かしたスポーツ・合宿誘致活動などを推進し、交流人口の増加と経済波及効果を図る。	2,800	3,900	2,900	5,462	2,900	17,962
えびの市	スポーツ観光推進事業	えびの市スポーツ観光推進協議会を活用し、合宿等誘致を強化する。	3,500	3,580	5,457	5,611	5,610	23,758
高原町	スポーツ大会・合宿等誘致推進調査事業	連携して実施することを踏まえ、誘致推進事業の調査を行う。	2,181	2,974	3,122	3,122	4,001	15,400
計			8,481	10,454	11,479	14,195	12,511	57,120

(2) 移住定住の促進

●移住定住情報圏域合同発信事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
小林市	圏域移住定住情報合同発信事業	圏域の移住定住に関する情報を合同発信する。	研究・検討	研究・検討	100	100	49	249
えびの市	〃	〃	研究・検討	研究・検討	—	—	131	131
高原町	〃	〃	研究・検討	研究・検討	—	—	65	65
計					100	100	245	445

●合同PR相談会開催事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
小林市	合同PR相談会開催事業	都市部でのPR・相談会を合同で開催する。	研究・検討	研究・検討	819	1,248	1,830	3,897
えびの市	〃	〃	研究・検討	研究・検討	781	2,022	376	3,179
高原町	〃	〃	研究・検討	研究・検討	1,678	1,444	1,588	4,710
計					3,278	4,714	3,794	11,786

※「研究検討」は事業の実現に向けた研究・検討を要する期間を示しています。

●短期型滞在等受入整備・充実事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
小林市	お試し滞在事業	市有財産を活用して、1日1,000円で最長14日間まで使用できるお試し滞在施設を運営する。	400	501	474	1,056	1,199	3,630
えびの市	お試し滞在事業	都市圏等からお試し滞在用の方へ宿泊助成を行う	研究・検討	300	750	500	180	1,730
高原町	お試し滞在事業	都市圏等からお試し滞在用の方への宿泊助成及びレンタカーの貸出を行う。	382	396	393	177	177	1,525
計			782	1,197	1,617	1,733	1,556	6,885

●空き家等情報バンク推進事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
小林市	空き家等情報バンク推進事業	空き家等情報バンクの充実と登録された空き家等の改修に係る事業を行う。	1,500	824	1,730	4,000	4,000	12,054
えびの市	〃	空き家等情報バンクの充実と登録された空き家等の改修に係る事業を行う。	920	520	2,634	1,331	1,200	6,605
高原町	〃	空き家等情報バンクの充実と登録された空き家等の改修に係る事業を行う。	927	465	665	665	600	3,322
計			3,347	1,809	5,029	5,996	5,800	21,981

5 その他

(1)交通安全・防犯

●交通安全・防犯研修会開催事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
小林市	交通安全・防犯研修会開催事業	交通安全・防犯に関する研修会(講演会等)を圏域内連携により開催する。	研究・検討	100	—	232	—	332
えびの市	〃	〃	研究・検討	100	—	182	—	282
高原町	〃	〃	研究・検討	100	—	88	—	188
計				300	0	502	0	802

(2) 男女共同参画社会構築や人権啓発に関する連携

●男女共同参画・人権啓発イベント開催事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
小林市	男女共同参画・人権啓発イベント開催事業	圏域外の外部人材活用を含め、著名な講師を招聘し共同で講演会を開催する。開催地については、輪番制とする。	研究・検討	—	1,500	—	研究・検討	1,500
えびの市	〃	〃	研究・検討	1,500	—	—	研究・検討	1,500
高原町	〃	〃	研究・検討	—	—	1,529	研究・検討	1,529
計				1,500	1,500	1,529		4,529

※県市町村間連携支援交付金を活用

※「研究検討」は事業の実現に向けた研究・検討を要する期間を示しています。

●人権啓発イベント開催事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
小林市	人権啓発イベント開催事業	男女共同参画・人権啓発イベント開催事業として統合	研究・検討	男女共同参画・人権啓発イベント開催事業として統合				
えびの市	〃	男女共同参画・人権啓発イベント開催事業として統合	研究・検討	男女共同参画・人権啓発イベント開催事業として統合				
高原町	〃	男女共同参画・人権啓発イベント開催事業として統合	研究・検討	男女共同参画・人権啓発イベント開催事業として統合				
計								

●圏域内相談体制確立事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
小林市	圏域内相談体制確立事業	えびの市に設置されている女性相談所を、連携により小林市・高原町の住民も利用できる体制の確立を図る。	研究・検討	—	—	—	—	0
えびの市	〃	〃	研究・検討	1,987	2,145	2,158	2,189	8,479
高原町	〃	〃	研究・検討	—	—	—	—	0
計				1,987	2,145	2,158	2,189	8,479

○圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

1 宣言中心市等における人材の育成

人材育成の推進

●合同職員研修開催事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
小林市	合同研修事業	地域づくりリーダー育成事業と統合	100	400	400	地域づくりリーダー育成事業と統合		900
えびの市	〃	地域づくりリーダー育成事業と統合	—	—	—	地域づくりリーダー育成事業と統合		0
高原町	〃	地域づくりリーダー育成事業と統合	—	—	—	地域づくりリーダー育成事業と統合		0
計			100	400	400	0	0	900

●ふるさと再生合同調査研究事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	計
小林市	ふるさと再生研修事業	圏域で抱える諸課題等を解決するため、1年かけて政策提言を行うための調査・研究を合同で実施する。	研究・検討	1,500	420	—	420	2,340
えびの市	〃	事業の実施について、連携・協力を行うとともに、必要な経費を負担する。	研究・検討	—	—	500	—	500
高原町	〃	〃	研究・検討	—	—	—	—	0
計				1,500	420	500	420	2,840

※「研究検討」は事業の実現に向けた研究・検討を要する期間を示しています。

2 圏域内市町の職員等の交流

職員の相互人事交流

●職員人事交流事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					計
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
小林市	職員交流事業	ふるさと再生合同調査研究事業で実施	研究・検討	研究・検討	研究・検討	ふるさと再生合同調査研究事業で実施		
えびの市	〃	ふるさと再生合同調査研究事業で実施	研究・検討	研究・検討	研究・検討			
高原町	〃	ふるさと再生合同調査研究事業で実施	研究・検討	研究・検討	研究・検討			
計								

3 市民協働の推進

(1)NPO等の市民活動の促進

●市民活動団体支援事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					計
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
小林市	市民活動団体支援事業	市民活動支援センターを活用し、圏域内の団体や市民に情報の提供や相談会を行う。また、圏域の団体の情報交換も行う。	研究・検討	研究・検討	研究・検討	7,261	7,506	14,767
えびの市	〃	〃	研究・検討	研究・検討	研究・検討	220	320	540
高原町	〃	圏域内の団体や住民に情報の提供や相談会を行う。また、圏域の団体の情報交換も行う。	研究・検討	研究・検討	研究・検討	—	—	0
計						7,481	7,826	15,307

(2)協働によるまちづくりの啓発

●協働によるまちづくりフォーラム開催事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					計
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
小林市	まちづくりフォーラム開催事業	協働によるまちづくりに関する講演会、パネルディスカッション、事例発表の実施	1,000	1,000	研究・検討	—	—	2,000
えびの市	〃	〃	—	—	研究・検討	—	—	0
高原町	〃	〃	—	—	研究・検討	—	—	0
計			1,000	1,000		0	0	2,000

4 地域づくりに資する人材育成

地域づくりリーダーの育成

●地域づくりリーダー育成事業

市町名	事業名	事業概要	概算事業費(千円)					計
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
小林市	地域づくりリーダー育成事業	市民活動支援センターと連携し、研修会や講座等を開催する。	500	500	500	400	150	2,050
えびの市	〃	〃	100	—	300	100	100	600
高原町	〃	〃	100	—	—	—	—	100
計			700	500	800	500	250	2,750

にしもろ定住自立圏共生ビジョン
(平成29年度改訂版)

平成29年7月発行

発行 小林市

〒886-8501

小林市細野300番地

編集 小林市 企画政策課

